

令和3年度 第2回 内野小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和3年6月18日（金） 13時00分から
- 2 開催場所 浜松市立内野小学校 会議室
- 3 出席委員 吉岡 久子、桑原 富雄、岡田 正利、松本 直美、槁本志帆子
作田 悠佳、平野 岳子、山口 暢子、岸 美香
- 4 欠席委員 0人
- 5 学 校 川村 寿満（校長）、谷野 幸代（教頭）、清水 大輔（教頭）
藤社 美波（主幹）、酒井 綾乃（CS ディレクター）
- 6 傍 聴 者 0人
- 7 協議事項 司会：教頭
 - (1) 会長挨拶
 - (2) 校長挨拶
 - (3) 第1回運営協議会の概要
 - (4) 授業参観
 - (5) 議長の選出
 - (6) 熟議 進行：議長
 - ① 学校から現状を伝える
 - 登下校の様子について
 - ・登校・・・内野上交差点付近
 - ・下校・・・内野台3丁目交差点付近
 - 通学班について
 - ② 具体的な学校支援の方法について
 - (7) その他
 - 連絡
 - ・次回 9月10日（金）12：00～14：30
- 8 会議録作成者 CS ディレクター 酒井 綾乃
- 9 会議記録

(1) 会長挨拶

全委員の参加を感謝。活動が続ける中で、コロナの状況は無視できないが、浜北のクラスターは落ち着きを見せている。従って、いろいろな活動もやりやすくなるのではないか。

今回も、子供たちのためになるような運営協議会にできたらと思う。

(2) 校長挨拶

全委員の参加を感謝。1学期も残すところあと1か月。今月、5年生が宿泊訓練に行く。コロナの影響も心配されたが、予定通り実施できそう。

4月から職員会議や朝会で、継続して挨拶の大切さを子供たちに呼び掛け続けている。

その結果、笑顔で挨拶をしてくれる子が増えてきたように思う。しかし、地域の人に聞いてみると、まだまだ努力が必要な状況のよう。年度末には少しでも「変わった」と言ってもらえるようにしたい。

皆様の協力をお願いしたい。

(3) 第1回運営協議会の概要

本校の課題となっている登下校の安全について話題になった。今回はそれについて熟議が出来れば良いと思っている。

(4) 授業参観

(5) 議長の選出

本日の議長については、コーディネーターの山口委員に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

(6) 熟議

① 学校から現状を伝える (教頭)

○登下校の様子について

- ・ 防犯ボランティアの方が各所に立つのは、毎日ではない。各人の都合もあり不規則である。2名ずつ旗振りの人を出してもらっている。
- ・ 内野上の交差点（染地3, 4, 5、内野台）は620人の児童が通る。一度の青信号で5つの班を一気に通す。渡った後も歩道に児童が滞って危険。さらに、地域から「7月以降の旗振りの方が足りない」という訴えがあったため、常に旗振りをしてもらっている人に内野上の交差点に立ってもらいたい旨を打診。内、1人から快諾を得た。7月5日に民生委員の方と会う機会があるため、そのときに詳細を話し合う予定。
- ・ 内野台の自治会長の奥様が旗振りをしている交差点では、きじの里に行く子と、別の方向に行く子とがいる。その両方の方角を一人で見ている。
- ・ 子どもたちの様子だが、帰り時間を気にして、焦っているように感じる。左右を見ない、斜め横断をするなど、マナーが悪い。ボランティアの方が一人で見るのに不安を感じている様子。

○通学班について

- ・ 最近、学区内に住んでいるが、子供会に入らない子が増えている。「通学班」は子供会に入っている子に限定されるため、子供会に入らない子は自由に登校することになる。そういう子が増えると、子供の安全が守れなくなる恐れがあり、非常に心配。(教頭)
- ・ 忘れ物を届けるために、親が道路脇に停車する。そして、子どもに道路を横断さ

せ、忘れ物を取りに来させるという行為が増えている。子ども会では「通学途中で忘れ物を渡さないように」というお知らせを回覧で回しているが、このような危険な行為は減らない。子供の参観をしながら、子供の安全について考えていただき、その後、皆様の意見を聞きたい。(山口委員)

- ・ 「習い事の関係で、子供会の仕事が負担になる」、「リサイクル活動に参加したくない」等の意見が増えている。子供会への参加は任意なので、家庭の事情や考え、方針等で加入しない家庭が増えてきている。(山口委員)
- ・ 自治会も、子供会は任意加入なので強制することができない。(岡田委員)

② 具体的な学校支援の方法について

- ・ 防犯ボランティアは2日に1回しか出来ないが、下校時間帯は毎回声掛けをするようにしている。縁石に乗るなどのマナーが悪い子も居るが、それに対しては強く声かけをするようにしている。(吉岡委員)
- ・ 下校時、子供に挨拶してもらっても、作業をしていると気付かず、挨拶を返せないときがある。せっかく挨拶をしてくれても、自分が出来ていないのではないかと思い、反省をすることがある。子どもばかりを攻めるのではなく、自分の身を振り返り、反省することも大切。(桑原委員)
- ・ 防犯ボランティアの数が浜名小より、かなり少ない。自分の町内会のお年寄りの方達に、防犯ボランティアを頼めるのではないかと思っている。町内会や自治会を通して、防犯ボランティアの増員を図りたい。ほほえみ会(シニアの会)でも、いろいろと防犯ボランティアについて話し、参加を呼びかけたいと思っている。(中道委員)
- ・ 近所との交流が少ないため、学区でつながれるような活動を増やしていけたらいいと思う。(橋本委員)
- ・ 朝は、こちらから挨拶しても、気持ちが沈んでいるのか返してくれない子が多い。自分の声が小さいのかと思う事もあるので、大きな声で挨拶を試みようと思う。防犯ボランティアについては、来年、自治会の方と話す機会が増えるので、そのときに進んで声かけ等をしたい。今は、自分の立場で出来ることをしたい。(作田委員)
- ・ ホームページを見たら、コミュニティスクールの議事録は見たが、学校からの発信が無いのが気になった。CSのたよりを出すなどして、学校・地域・家庭が繋がるきっかけを築いて欲しい。(平野委員)
- ・ 近所の人に防犯ボランティアの話をしてみたら、乗り気になってくれたが、家庭の事情等で実現しなかった。しかし「断られても当たり前だ」と思って、声を掛けていく事が必要ではないかと思った。(岸委員)
- ・ ローソンのある交差点を、スクランブル交差点にしてほしいという要望を出した。浜名中学からもその要望を出してくれた。(教頭)
- ・ ガソリンスタンド前の歩道に子どもが溜まってしまふのが危険。スクランブルで渡れたら危険が少ないと思う。そのように要望を出している。(平野委員)

- ・ 現況では、交差点を渡るために横断歩道を使うが、人数が多いため、渡る回数が多くとても危険。スクランブル交差点にすれば、横断回数が減る。しかも、混雑する時間が、朝の7時から7時20分くらいまでと限定的。日中は歩行者がほとんど通らず車だけが通行できるため、車のためにも良いのではないか。染地台の自治会としても、そのように要望を出している。防犯ボランティアについては、誘い方に工夫がほしいと思う。短い時間でもいい、毎日でなくてもいいなど、気軽にできるイメージを広める事が大事。(岡田委員)
- ・ 染地台は昔からの地元の人が少ないので、知り合いを当たる事自体が難しい。現況の防犯ボランティアで協力し合っているが、都合によっては誰も居ないという場所もある。防犯ボランティア自身も一人で立つと、トラブルがあったときに不安。そういったことへの不安があると、どんどんボランティアのなり手が減ってしまうのでは。(山口委員)
- ・ 登録時に、どこに立つのか決められるといいと思う。ボランティアの方の車を駐車する場所も問題。徒歩で遠くの場所に行かせるようなことは、あってはならない。募集する際に、ボランティアの方の事情も考慮して募集できると良い。(山口委員)
- ・ 安全教育部のリーダーに集まっていたき、防犯ボランティアの現状や、みまもりの現状について情報交換をする。保護者は防犯ボランティアのベスト着用を嫌がる。誘導棒等も、何かあったとき両手を塞ぎ、却って邪魔になる。(山口委員)
- ・ 防犯ボランティアが必要な場所をきちんと把握したい。危険な場所などの把握がきちんとできれば、募集する際に便利では。立つ条件や場所をはっきりさせたい。「友達と一緒にやりませんか？」というように声かけするのもいい。(岡田委員)
- ・ まずは学校の現状を知ってもらうことが肝要。今回の協議の中に、たくさんのヒントがある。それを少しずつやっていったらいいと思う。
 - ◇ 具体的な危険なポイントを出す
 - ◇ どのくらい的人数が必要か
 - ◇ 見守りの場所は自分の地域だけなのか
 - ◇ 駐車場の有無
 これらを盛り込むなど、具体的な誘い文句が必要である。「PTA」や「学校」名義で募集を掛けるのではなく「OSの奉仕作業」と名前を変えただけで、人が集まった例もある。束縛性の低さからかと思われる。発信の主体が重要。この他にも、
 - ◇ 色の付いた紙に印刷して回覧する
 - ◇ 回覧を子どもが作る
 - ◇ 直接子どもがおじいちゃんおばあちゃんに頼む
 - ◇ 家を出た後に見守る
 など、組織に入っていないなくてもできるという事や、外に出て迎えてくれるだけでいいという事も明示する。
 - ◇ ベストを着用しなくても、ワッペンだけで可にする
 - ◇ おそろいのTシャツを作る

など、見た目を変えるのも大きい。そして、ボランティアに対しての感謝の気持ちを表すことが大事。(堀田指導主事)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

○ 連絡

- ・ 次回 9月10日(金) 12:00~14:30
給食の試食会も予定している。CSの話を継続的に続けていきたい。

以上、この会議録が正確であることを証します。

令和3年6月18日